

景観配慮協議結果通知書

鎌都景第380-1号  
令和4年（2022年）6月24日

若林 満雄 様

鎌倉市長 松尾 崇



次のとおり通知します。

景観協議番号	第4-12号
土地利用類型 の名称	住商複合地、一般住宅地
景観地区	<input type="checkbox"/> 内（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 外
行為の場所 （地名地番）	鎌倉市大船三丁目546番の一部ほか7筆
行為の種類	建築物 <input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転
	開発 <input checked="" type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input checked="" type="checkbox"/> 土地の形質の変更
特定地区	<input type="checkbox"/> 内（ <input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区 ） <input checked="" type="checkbox"/> 外
協議事項	<p>&lt;地区の特性・課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近隣商業地では、低中層の地域型の商業施設と住宅が混在している。</li> <li>・ 主要な道路沿いでは、中高層の建築物の立地が見受けられる。</li> </ul> <p>&lt;景観形成基準に係る協議内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築物の外壁、屋根の基調色は、基準内となっている。</li> <li>・ 敷地内は、適切に緑化されている。</li> </ul> <p>以上のことから、当該景観配慮協議対象行為は鎌倉市景観計画を理解した上で計画されているものである。</p>
備考	